

私たちは「ホームページ」を使っています

1. 導入時期
2. 主にアップデートをしている人、アップデートする頻度
3. おすすめするポイント
4. どのくらいの人がアクセスしているか
5. 住民の反応・声
6. かかっている費用
7. 今後の課題、あったらいいと思う機能、利用した感想、等

瀬谷北部町内連合会 ホームページ 加入世帯数 約3,000

1. 令和5年4月
2. 連合の広報担当 山下さん / 月3回程度
3. 「阿久っ散歩」
(瀬谷北部にまつわる名所や歴史のあるところを、役員の阿久津さんが散歩しながら紹介するコーナー)
4. 月に約800件のアクセスがあります。
5. 「地区の活動のお知らせや、実施結果が分かり今までより地域を身近に感じた」などの声をいただいています。
6. 初期費用：約13万円 管理費等月額1,000円弱
7. ・HPのLINE公式アカウントを作ったので、よりタイムリーに見てもらえます！
・緑の二次元コードから友だち登録して最新情報のキャッチを！
・上瀬谷通信施設に隣接する地区として「変わりゆく上瀬谷」を掲載しますのでご期待！



瀬谷第二地区連合自治会 ホームページ 加入世帯数 約6,100

1. 令和3年3月
2. 更新は外部デザイナーに委託 / 月10回程度
3. 瀬谷第二地区の魅力発信、タイムリーに情報共有 Instagram、YouTubeチャンネルもあります！
4. 令和5年は約14,500アクセスありました。
5. 「動画はさすがの迫力！」「防災訓練の内容が良く分かる」など好評です。
6. 更新・保守費月3万円 管理費：年1万円
7. 見やすく、必要な情報がすぐ手に入る、そして楽しく話題性のあるサイトにしていきたいと思えます。



宮沢連合自治会 ホームページ 加入世帯数 約2,700

1. 令和3年6月
2. 基本は徳田さん、ときどき和田さんが担当 / 月2回程度
3. 「地区内の公園一覧」は公園まで実際に行って調査した力作です。
4. 1か月の平均が1,600件、イベント前は2,000件を超えます！
5. 宮沢に引越予定の人からの問い合わせメールも来たりして、宮沢に興味のある方が見ているのを実感します。
6. 初期費用：6万円 年間費用：35,640円
7. HPの活用によって、連合のイベントの参加者が増えたりすると嬉しいですね。ブログではイベント等の単なる報告だけではなく、その背景、ストーリー、舞台裏なども伝えられるよう意識しています。



担当より

取材では「思ったより難しくなかったよ」「案ずるより産むが易しだね」という声が聞かれました。今回取材の団体以外にもデジタルツールを使った取組が行われています。皆さんの自治会でも始めてみませんか。

* 問合せ先 *

瀬谷区役所 地域振興課 地域力推進担当
TEL : 045 (367) 5789
FAX : 045 (367) 4423
〒246-0021 横浜市瀬谷区二ツ橋町190番地

地域づくり 通信 第47号 令和6年3月

使わないなんて、もったいない！



地域のデジタル化の取組を紹介します！

地域の魅力をもっともっと知ってもらうために、デジタルツールを活用した情報発信を始める自治会が増えてきています。デジタル化は自治会役員の負担軽減や自治会への加入促進にもつながっています。今号はデジタル化に取り組んでいる5つの団体の事例を紹介します。

自治会・町内会ではこんなツールが使われています。皆さんの地域や自治会に合うツールを検討されてはいかがでしょうか。

デジタルツール 比較表 (各ツールの主な特徴)

| | 料金 | 見ることができる人 | 特徴 |
|------------------|-------------------------|-----------|------------------------|
| LINE 公式アカウント | 無料 一定の件数を超えると月5,000円 | 登録者のみ | 既に登録している人が多いのですぐに導入できる |
| 自治会アプリ (いちのいち、等) | 無料 機能を充実するなら有料版 | 登録者のみ | 自治会専用で作られているので機能が豊富 |
| ホームページ | 有料 (一部無料有り) | 誰でも | 一番認知度が高い |
| X (旧Twitter) | 無料 | 誰でも | イベントの即時発信ができる |
| Instagram | 無料 | 誰でも | イベントの即時発信ができる |
| Facebook | 無料 | 誰でも | 友人、知人とも気軽につながる事ができる |

*このほかにも多くのツールがあります。
*誰でも見ることができるツールでも、設定により閲覧範囲を限定することもできます。

私たちは「いちのいち」を使っています

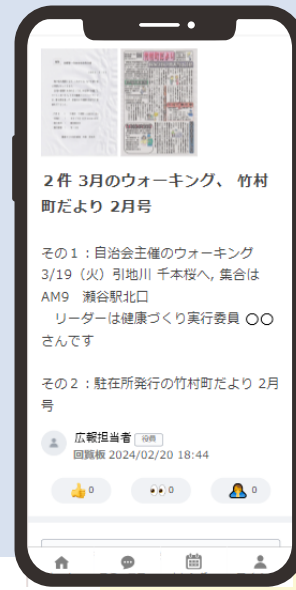
本郷第一自治会

約460世帯



広報担当
横内さん

上田会長



私たちは「LINE公式アカウント」を使っています

上楽老峰自治会

約160世帯



LINE担当
井上さん

北村会長



「いちのいち」とは・・・
登録制の自治会・町内会向け SNS（インターネット上で交流できる仕組み）。
電子回覧版やグループでのやりとり、カレンダーの共有などの機能があります。

区のデジタル化支援事業に手を挙げて令和5年4月から導入しました。自治会の在り方を考えたとき、デジタル化は避けて通れないと感じていたからです。

回覧板に挟む書類とポスターをスマホのカメラで撮影、写真データで載せています。自治会の年間スケジュール、毎月の自治会館使用予定も掲載しています。

主に広報担当の横内さんが、月に数回程度、情報発信を行います。「いちのいち」は操作が比較的簡単で、苦手な人でも扱えると思います。

回覧やポスターを自分のスマホやパソコン、タブレットなどでいつでも！最新を！手元で！素早く！見ることができる！

令和6年1月時点で96人（世帯数ではなく個人）。
3月と5月に「いちのいち」の登録方法の講習会を予定しています。

食わず嫌いの方もいますが、導入後、主に若い人から「これ、いいですね！」と声をかけてもらえて嬉しかったです。

今のところ無料です。メンバーの管理機能やサーバの容量を増やすなどのオプションを付けると、当自治会の世帯数だと月額4,000円です。

画像の大きさや数を調整したりすることで、見やすくわかりやすい投稿になるよう色々工夫を凝らしています。操作は難しくありませんし、慣れてしまえば便利で良いですよ。もっと多くの人に登録してもらえよう、頑張っていきたいと思っています！

「LINE公式アカウント」とは・・・
LINE上で、団体としての公式アカウントを作成し、友だち登録をしてくれたユーザーに直接情報を発信できる仕組み。

試用は令和5年5月～10月、本運用は令和5年11月からです。

回覧板や掲示板ポスターのデータ配信、予定、イベントのお知らせは随時配信します。一部準備中のものもありますが、防災情報、ゴミ回収、救急、自治会情報のメニューもあります。住民から役員へのメッセージ送信機能、アンケート機能もあります。

LINE担当の井上さんと役員2名の合計3名で、資料の読み取り、LINEへの投稿を分担しており、月2回程度情報発信します。LINE公式アカウントは、受け取る側の操作は簡単ですが、運用する側はある程度使い慣れた人が担当することをおすすめします。

次の4つの価値があると考えています。
①即時性：回覧板や掲示板の情報が早く伝わる。②自由度：自分が空いている時間に読める。家族全員が読める。③保存性：過去の情報も参照できる。
④可読性：画面の文字が小さくても、拡大できてラクに読める。

令和6年2月時点で97人（世帯数ではなく個人）。
シニア向けに登録の仕方をお教える「スマホ教室」を開きました。



導入に対する不安の声は多少ありますが、皆さん前向きです！もともとLINEを使っている人もいますが、自治会LINEをきっかけにLINEにチャレンジする人が増えています。

アイコンのイラスト作成をデザイナーに頼んだので、初期費用は30,000円です。こだわらなければ無料でも作れます。ランニングコストは、発信の回数や登録者数が少ないうちは0円、200通以上になると月額5,000円かかります。

個人情報の取り扱いには十分気を付けながら運営してきたいと思っています。回覧板をはじめとした昔ながらの自治会の仕組みは、今が変革期だと感じています。新しいことにトライしていく気持ちを持ち続けたいですね。

1 いつから使っていますか？

2 どんな機能を使っていますか？

3 誰がどのくらいのペースで更新していますか？

4 ココがオススメ！

5 登録者数

6 地域の人の反応は？

7 費用はどれくらい？

8 自治会のデジタル化にける想い